



2021年10月27日セミナー資料



SBI証券

避けては通れない！お金のハナシ

生きていくうえで全ての人に関わりがある「**お金**」 **不安はありませんか？**

人生100年時代の到来

女性の平均寿命は**87.45歳**

出所：厚生労働省 令和元年 簡易生命表

女性の4人にひとりが
95歳まで生きる！

コロナショック！

収入減、休業要請、初めての在宅ワーク
…仕事もお金もどうなるの！？

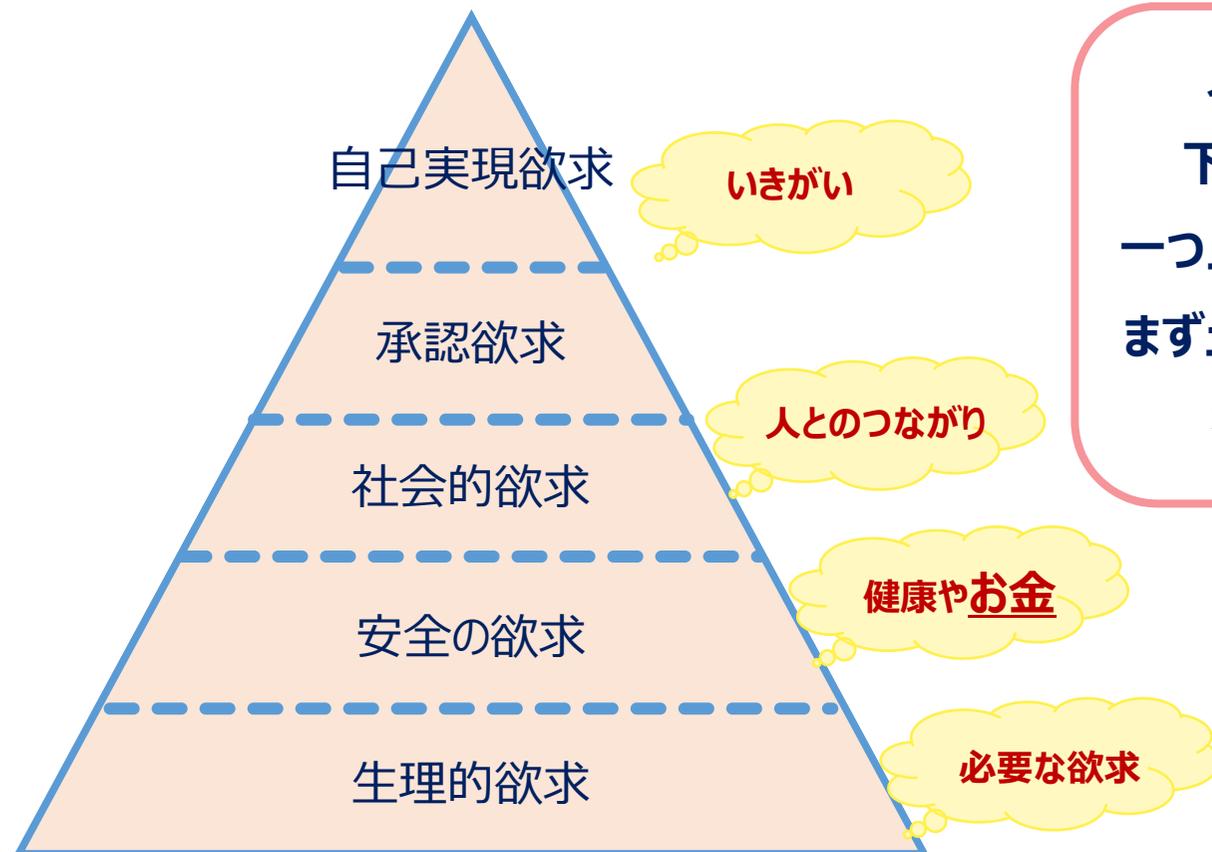
年金問題

年金が足りないってホント？
(2,000万円問題)

どうやら、自分で2,000万円
準備しないとイケないらしい…

いろいろなことにチャレンジをするために

マズローの法則って知ってる？



人間の欲求は5段階！
下の欲求が満たされると、
一つ上の欲求を持つようになる。
まず土台に近い「お金」の部分を
補わないといけません。



お金の不安を解消して、やりたいことを選択肢をふやしましょう！

どうやってお金の不安を解消する？



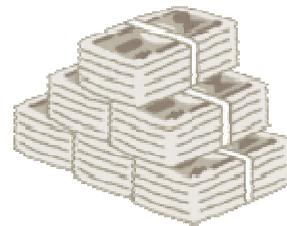
計画的に貯金？・・・銀行の定期預金は0.01%
お金が倍になるのは、7200年後！

『貯蓄から投資へ』を考えなければなりません

投資のかなしい誤解



投資はお金持ちがするもの



まとまったお金がないと
できないもの



毎日チェックしなくてはいけないもの

そんなことはありません！

だれでも無理なく、少額からできる**積立投資**をしていきましょう

お金がたまる体質をめざそう どのくらい積立投資できる？

まずは「消費」「浪費」「投資」を区別！

消費

生活する上で必要な出費
(家賃や食費、光熱費、
通信費、交通費など)

浪費

生活に必要な出費 (お
酒などの嗜好品、度を越
えた買い物など)

投資

生活には必要はないものの将来の
ために有効な出費 (資産運用、
貯金、スキルアップのための勉強
代、書籍代など)

6 : 1 : 3



理想

消費や投資のはずが、いつの間にか浪費になっていませんか？
人生を豊かにする価値ある「投資」を行きましょう

積立投資 最強説

時間が最大の武器！そして**複利の力**を侮るなかれ



利息の計算方法は、「単利」と「複利」の2種類

「単利」・・・元本（最初に預けたお金）にのみ、利息や収益がでること
 「複利」・・・元本と、利息・収益の合計金額に、利息や収益がでること

例えば、毎月1万円ずつ、コツコツと積立投資しながら運用した場合

| | 10年 | 20年 | 30年 |
|----|--------------|--------------|----------------|
| 元本 | 120万円 | 240万円 | 360万円 |
| 1% | 126.1万円 | 265.5万円 | 419.6万円 |
| 3% | 139.7万円 | 328.3万円 | 582.7万円 |
| 5% | 155.3万円 | 411万円 | 832.3万円 |

複利は人類による
最大の発明だっ！



本日のゲスト
アインシュタイン氏

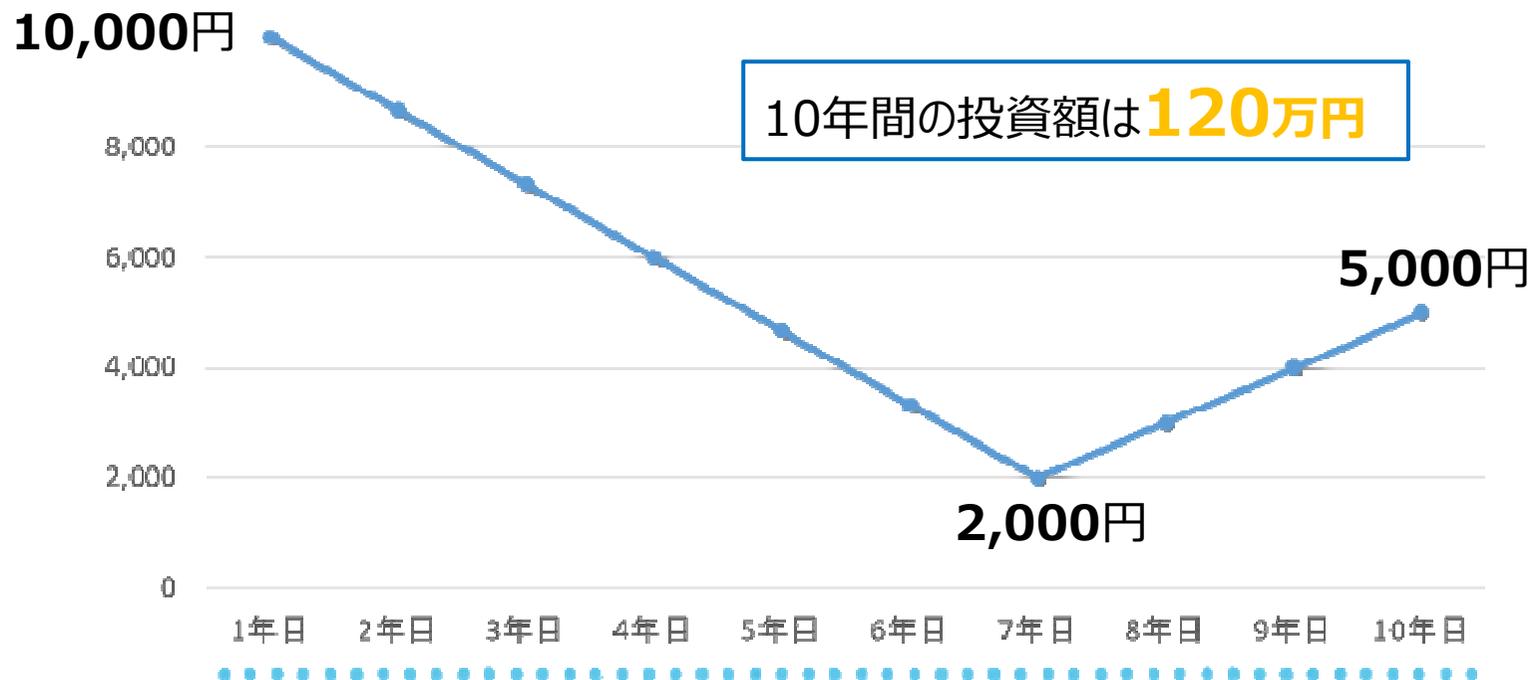
「**複利効果**」とは、運用で得た収益や利息を再び投資することで、利息が利息を生んでふくらんでいく効果のことをいいます。

時間をかければかけるほど、**お金自身が働いて**金額が増えていくことに期待できます！



長期投資と積立投資の効果 考えてみましょう

◆こちらの図のように価格が変わるものを、毎月1万円（年間12万円）ずつ
10年間コツコツと買い続けたら・・・（※買うものの値段は1年間同じとします）



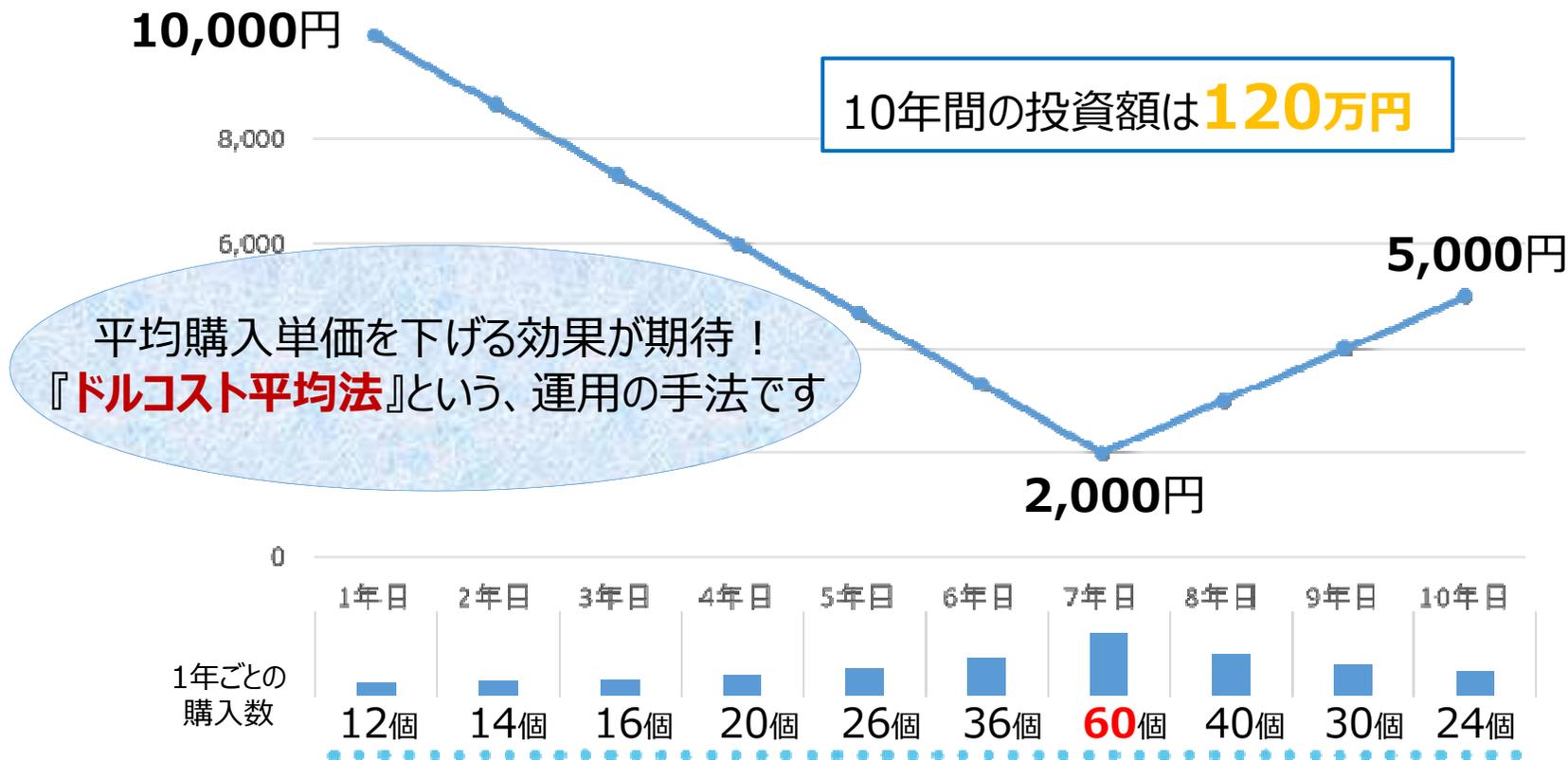
10年後、自分の120万円はいったいいくらになっているでしょうか？

- ① 74万円 ② 98万円 ③ 120万円 ④ 139万円



長期投資と積立投資の効果

◆こちらの図のように価格が変わるものを、毎月1万円（年間12万円）ずつ
10年間コツコツと買い続けたら・・・（※買うものの値段は1年間同じとします）



5,000円 **×** 10年間の合計購入数 **278**個 **=** **④139万円**

価格 量（数） 運用の結果

目先の損を恐れすぎずに、資産運用に取り組んでみましょう

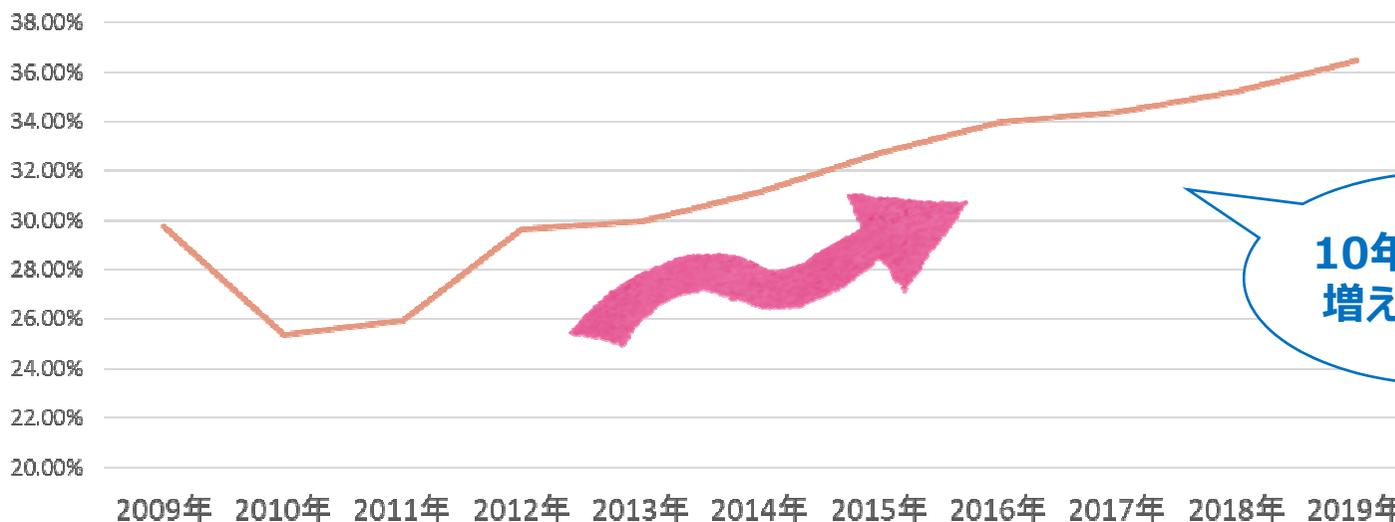
投資を始めるための仕組みのハードルは、今ものすごく低くなっている！

手数料が高い → 引き下げ競争が激化。売買手数料ゼロの運用商品も！

まとまった資金がない → 株式・投資信託・NISA・つみたてNISA・iDeCo など、

ほとんどの運用商品が**少額からの積立投資**ができる

SBI証券の投信保有者の女性比率



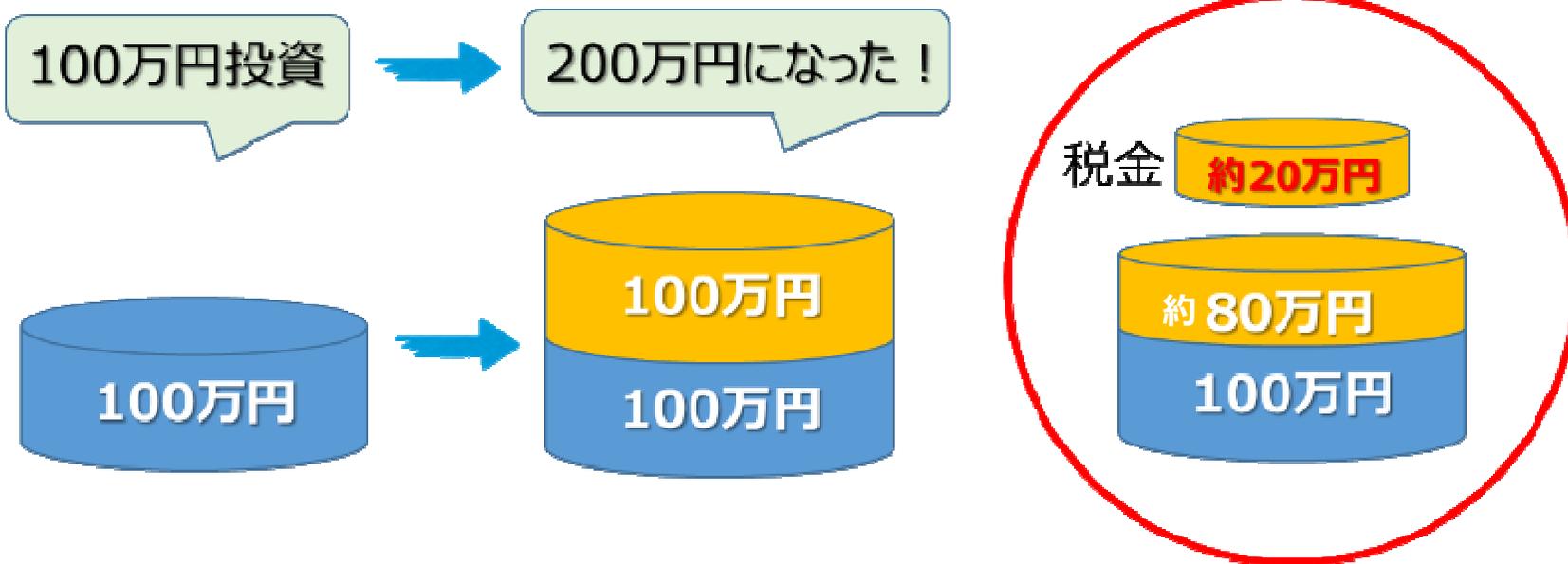
10年前と比べて
増えています！

「NISA」・「つみたてNISA」って？

◆運用収益がすべて**非課税**！ **メリット**

通常、株式や投資信託などの金融商品から得た利益に対しては**20.315%**課税される。
⇒ NISA・つみたてNISAなら**非課税**に！

✓例えば...



➡ NISA・つみたてNISAの方が**効率よく資産形成ができる**！

「NISA」・「つみたてNISA」って？

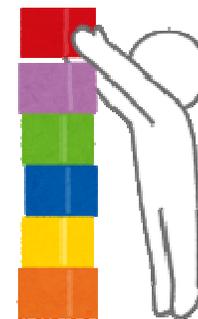
NISA

つみたてNISA

iDeCo

積立投資ができて、運用中に出了利益に税金がかからない等のメリットがあります。

2種類のNISA制度の違いをおさえて、**賢く使い分けよう！**



| | NISA | つみたてNISA |
|-------|--|---|
| 積立上限額 | 年 120 万円まで | 年 40 万円まで |
| 使える商品 | 個別株式、 投資信託（ETF含む） J-REITなど | 一定の要件を備えた 投資信託（ETF含む）のみ |
| 最低積立額 | 1回 100 円～ ※金融機関により異なる | 1回 100 円～ ※金融機関により異なる |
| 買付方法 | 都度購入・積立 両方 | 積立のみ |
| 税金の優遇 | 配当金・分配金・運用益は 非課税 (最長 5 年) | 分配金・運用益は 非課税 (最長 20 年) |

お得

「NISA」・「つみたてNISA」どちらを利用する？

- 投資したい商品は？
- 投資できる期間は？
- 投資できる予算は？
- 資産形成の目的は？



NISA

上場株式 ⇒ 国内株式（IPOも対象）
⇒ 外国株式も対象
投資信託（ETF含む）

- 株式の場合、配当金も非課税
- 株主優待も受けられます
- ほとんどの投資信託が投資対象

つみたてNISA

金融庁が定めた基準を満たした投資信託
（ETF含む）

- つみたてNISA対象の投資信託は200本
（2021年10月1日・金融庁より）
- すべて低コストで、分かりやすい投資信託が多い

「NISA」・「つみたてNISA」どちらを利用する？

◆目的に合わせて！

スタイル

①

夢は大きく！大きな値上がりを期待したい！配当金も非課税に！

→ NISAを活用して、国内株式や外国株式など



スタイル

②

賢く、長期スパンで！運用コストを抑えたい！

→ つみたてNISAを活用して、
低コストが魅力のインデックスファンドなど



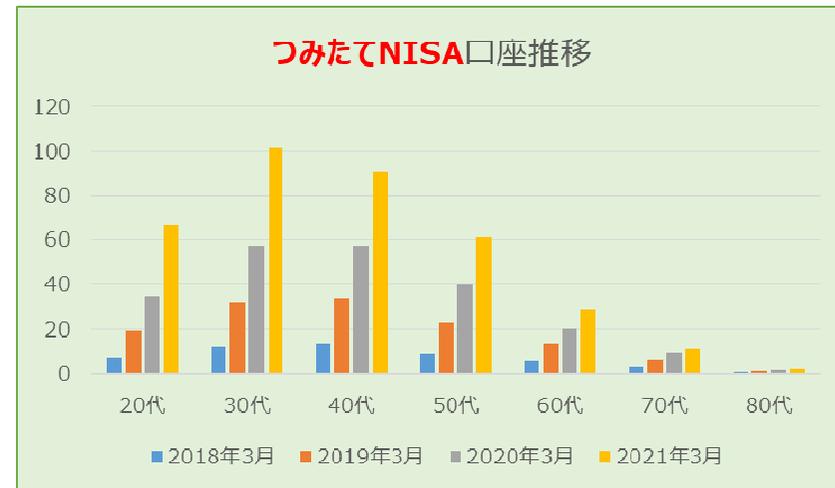
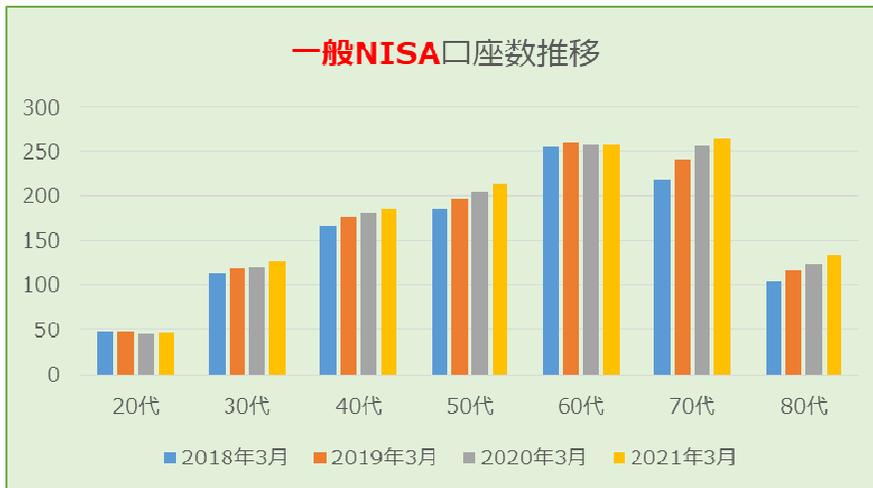
スタイル

③

まずは始めてみたい！リスクは抑えたい！

→ NISA、つみたてNISAどちらかを活用して、
バランス型ファンドやインデックスファンドなど

【ご参考】NISA、つみたてNISAの全国推移

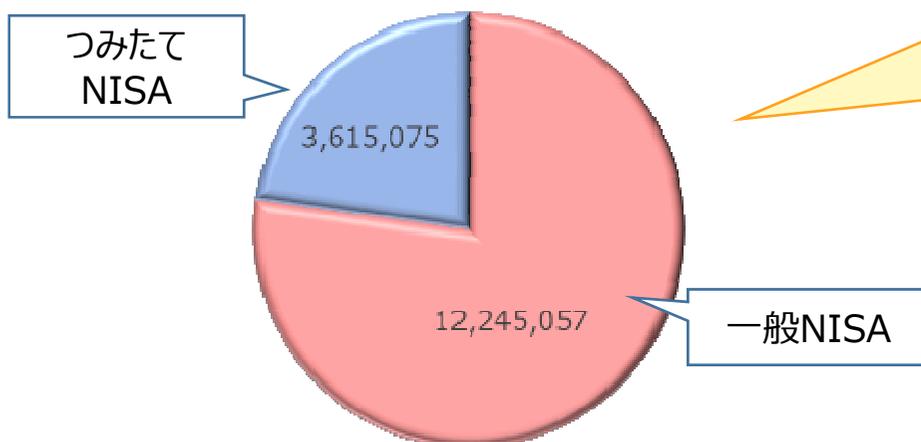


口座数は徐々に増えています。
つみたてNISAは2018年から
始まりました。



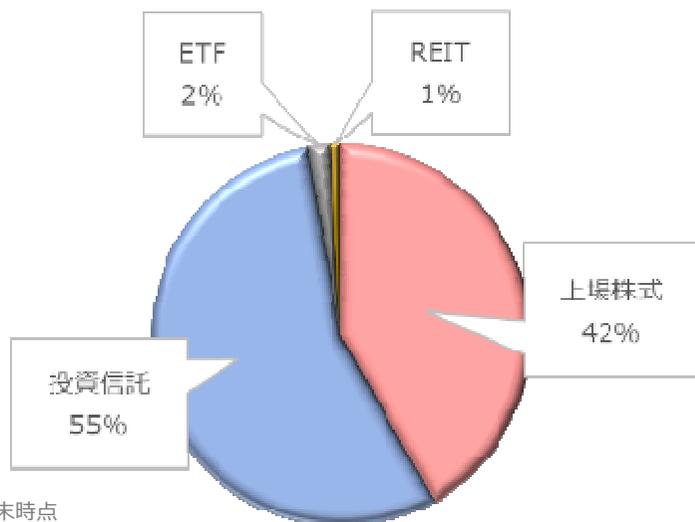
【ご参考】NISA、つみたてNISAの利用状況

「NISA」・「つみたてNISA」口座数

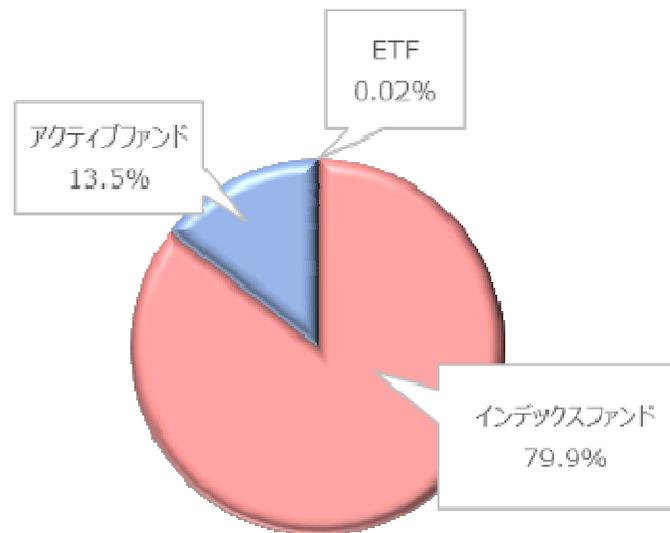


**約1,586万人が
「NISA」または「つみたてNISA」
を利用しています！**

一般NISAの商品別買付金額



つみたてNISAの商品別買付金額



※2021年3月末時点
※金融庁公表データを元にSBI証券が作成

「NISA」・「つみたてNISA」どちらを利用する？



あなたはどっち？ NISA診断

「簡単！NISA診断」 あなは、NISA全 つみたてNISA?

5つの質問に答えてわかる

あなたは NISA? **カンタン NISA診断** つみたて NISA?

あなたのNISAタイプは…

つみたてNISA: 60% NISA: 40%

60%

つみたて NISA ← → NISA

あなたの診断結果は「つみたてNISA: 60%」です。この結果に基づいてNISAが分けています。投資先は、NISAで指定できる投資先の中から、この結果に基づいて自動的に選ばれています。

簡単！NISA診断

運用商品に迷ったら・・・

つみたてNISAで迷ったらこれ?!

- SBI つみたてNISA セレクション -

NISAでは・・・ 120万円までためて投資する

元本の成長・値上がりを目指したい

定期的に配当・分配金を受け取りたい

リスクを取って中長期リターンを期待したい

リスクを抑えて安定的に運用したい

配当に加えて値上がり益も期待したい

リスクを抑えて安定的に運用したい

あなたのタイプは・・・

自己投資タイプ 安定的タイプ 成長志向タイプ 安定配当タイプ

NISA・つみたてNISA 留意事項

- ✓ つみたてNISAは買付方法が定時定額買付のみに制限されています。
(NISAは買付方法に制限なし)
- ✓ NISA・つみたてNISAの非課税投資枠は途中売却が可能です。 **売却部分の枠の再利用はできません。**
- ✓ 投資を行わなかった**未使用枠の翌年以降への繰越しはできません。**
- ✓ 年の途中からつみたてNISAをはじめると、毎月の積立設定では40万円の枠を使いきることが出来ないことがあります。
※ **つみたてNISAは毎月の積立金額に上限あり (33,333円)**



たとえば・・・

2月からつみたてNISAをはじめた場合、2月～12月の**11か月間積立**が可能

1か月の上限**33,333円**×**11か月** = **366,663円** 1年間に積立可能な金額 : **400,000円**

400,000円 - 366,663円 = 33,337円

⇒ **約3万円の非課税枠が残ってしまいます！**

SBI証券の積立投資

◆時間を味方に！



毎日

＼究極の時間分散投資！
毎日(毎営業日)で積立！

毎週

毎週 月曜～金曜
好きな曜日で積立

毎月

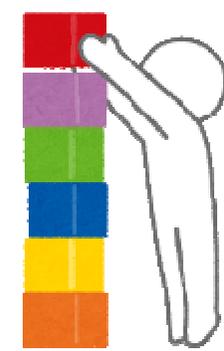
毎月好きな日付で積立

複数日

好きな日付を
複数選択して積立

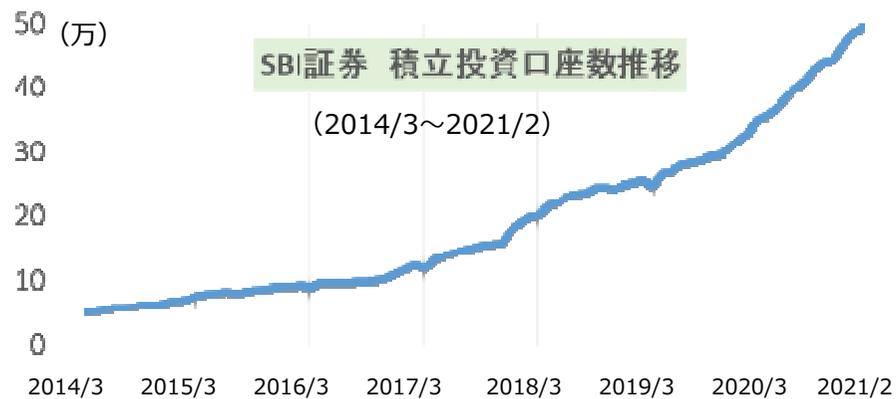
隔月

隔月で積立することも！



買付のタイミングを自由に設定できます！
どのタイミングを選択しても、**100円**からはじめられます！

◆SBI証券で積立投資をしている方、増えています！



ご参考までに、SBI証券では
1回の買付金額の平均は、
およそ3,200円！
1口座の積立設定額は、
およそ月50,000円！

投資信託のリスクと手数料等について

投資信託のリスクについて

- ・投資信託は、主に国内外の株式や債券等を投資対象としています。投資信託の基準価額は、組み入れた株式や債券等の値動き、為替相場の変動等により上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。
- ・投資信託は、個別の投資信託毎にご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なります。ファンド・オブ・ファンズの場合は、他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております（投資対象ファンドの変更等により、変動することがあります）。
- ・ご投資にあたっては、商品概要や目論見書（目論見書補完書面）をよくお読みください。
- ・当資料に掲載されている内容は、情報の提供を目的としており、投資その他の行動を勧誘する目的で作成したものではありません。
- ・投資対象、投資機会の選択などの投資に係る最終決定は、お客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

投資信託にかかる手数料等について

- <購入時に投資者が直接的に負担する費用>
 - ・購入時手数料
- <換金時に投資者が直接的に負担する費用>
 - ・信託財産留保額
 - ・換金手数料
- <保有期間中に投資者が信託財産で間接的に負担する費用>
 - ・運用管理費用（信託報酬）
 - ・監査費用
 - ・その他の費用・手数料（組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用、借入金の利息等）

※ 当該費用とその合計額、上限額および計算方法は個別の商品毎に異なりますので、当資料では記載しておりません。

※ 詳しくは、商品概要や目論見書（目論見書補完書面）をご覧ください。

NISA・つみたてNISAのご注意事項-1

・配当金等は口座開設をした金融機関等経由で交付されないものは非課税となりません

NISAの口座で上場株式等の配当金を非課税で受け取るためには、配当金の受領方法を「株式数比例配分方式」に事前にご登録いただく必要があります。

・リスク及び手数料について

SBI証券の取扱商品は、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

・同一年において1人1口座（1金融機関）しか開設できません

NISA・つみたてNISAの口座開設は、金融機関を変更した場合を除き、1人につき1口座に限られ、複数の金融機関にはお申し込みいただけません。金融機関の変更により、複数の金融機関でNISA・つみたてNISAの口座を開設されたことになる場合でも、各年において1つの口座でしかお取引いただけません。また、NISA・つみたてNISAの口座内に保有されている商品を他の年分の勘定又は金融機関に移管することもできません。なお、金融機関を変更される年分の勘定にて、既に金融商品をお買付されていた場合、その年分について金融機関を変更することはできません。

・NISA・つみたてNISAで購入できる商品はSBI証券が指定する商品に限られます

SBI証券における取扱商品は、NISA・つみたてNISAで異なります。NISAは国内株式（現物株式、ETF、REIT、ETN、単元未満株（S株）を含む）、公募株式投資信託、外国株式（米国、香港、韓国、ロシア、ベトナム、インドネシア、シンガポール、タイ、マレーシア、海外ETFを含む）、つみたてNISAは公募株式投資信託となります。※取扱商品は今後変更の可能性があります。

・非課税投資枠が設定され、売却するとその非課税投資枠の再利用はできません

NISAの非課税投資枠は年間120万円、つみたてNISAの非課税投資枠は年間40万円までとなります。NISA・つみたてNISAの非課税投資枠は途中売却が可能です。売却部分の枠の再利用はできません。また、投資を行わなかった未使用枠の翌年以降への繰越しはできません。投資信託における分配金のうち特別分配金（元本払戻金）は、従来より非課税でありNISA・つみたてNISAにおいては制度上のメリットは享受できません。

NISA・つみたてNISAのご注意事項-2 iDeCoのご注意事項

・損失は税務上ないものとされます

NISA・つみたてNISAの口座で発生した損失は税務上ないものとされ、一般口座や特定口座での譲渡益・配当金等と損益通算はできず、繰越控除もできません。

・NISA とつみたてNISA はいずれかの選択制です

NISA・つみたてNISAは選択制であり、同一年に両方の適用を受けることはできず、原則として変更は各年においてお申し込みいただく必要があります。

・つみたてNISAでは積立による定期・継続的な買付しかできません

つみたてNISAでのお取引は積立契約に基づく定期かつ継続的な方法による買付に限られます。

・つみたてNISAではロールオーバーができません

つみたてNISAはNISAと異なり、ロールオーバーにより口座内に保有されている商品を異なる年分の勘定に移管することはできません。

・つみたてNISAでは信託報酬等の概算値が原則として年1回通知されます

つみたてNISAで買付した投資信託の信託報酬等の概算値を原則として年1回通知いたします。

・つみたてNISAでは基準経過日における氏名・住所の確認が求められます

つみたてNISAでは口座を設定してから10年経過日、および以後5年を経過することに氏名・住所等の確認が必要となります。当社がお客さまの氏名・住所等が確認できない場合にはお取引ができなくなる場合もございますのでご注意ください。

iDeCoのご注意事項について

確定拠出年金運営管理機関であるSBI証券は、お客さま（加入者等）に対して特定の商品への投資について指図を行うこと、または指図を行わないことを勧めるものではありません。

掲載されている各コンテンツは、情報の提供を目的としており、投資その他の行動を勧誘する目的で作成したものではありません。

投資対象、投資機会の選択などの投資に係る最終決定は、お客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

ご注意事項

・商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。商品毎に手数料等及びリスクは異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

・当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。SBI証券は、セミナー及び資料等の内容につき、その正確性や完全性について意見を表明し、保証するものではありません。また、過去の実績や予想等は、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。商品ご購入の最終決定は、商品の内容、リスク及び費用等を十分ご理解いただきましたうえで、お客様ご自身の判断と責任で行っていただきますようお願いいたします。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

商号等：株式会社SBI証券（金融商品取引業者）

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 日本STO協会